



進路決断式 9月17日(火)



前期末考査が終わり、3年生の進路決定の時期となりました。既に、9月2日(日)に国家公務員試験を皮切りに、公務員試験が始まっております。

9月16日(日)の就職統一選考日を控え、軽米高校の進路結団式が視聴覚室で行われました。校長あいさつで、つぎのようなお話しがありました。

まず、先陣を切る就職試験、公務員試験を受験する諸君。既に公部員は、受験が進んでいます。これまで準備した学科試験、面接試験への対策。余すところなく、自分の力を面接官、試験官に表してください。全てを解答用紙に書いてください。

民間企業は、去年と同様受験生に有利な売り手市場といわれていますが、全体としてはそうであっても、皆さんが受験する会社がそうとは限りません。人気があれば殺到する。第一希望に合格するための準備をしてください。油断禁物。採用する側とすれば、人柄を重視するということです。自分の良さを仕事に表現できる人かどうかを探しています。みんなのいいところをいろんなかたちで試されている。答案を書くときは、きれいに書く、丁寧に書く。話すときも、丁寧な受け答えで、笑顔で話し、人柄を伝えてください。



公務員試験の皆さん、大学に進学するぐらいの学力が試されます。また、複数を受験するでしょうが、第一希望に合格できるよう頑張ってください。

大学等や専門学校を、AO、推薦、一般受験する人たち。特にAO、推薦を受験する人たちは、志望理由書が大事です。関心、適性、実績、取り組み、自分の良さなどをしっかりアピールする。人まねではないオリジナルな理由を伝えるようにしてください。AO、推薦の後には、センター有り推薦、一般受験の前期、中期、後期と続きます。

複数受験する人は、上手くいけばいいですが、上手いかなかったとき、次にダメージを引きずらないように、心の準備、学力の準備が必要です。志望理由書を作らなくてはならない。面接練習をしなければなりません。でも、一般受験に備えた学力を付けるということと並行してやってください。2倍、3倍の努力をする覚悟の上での出願であるはず。寝られない日もあるでしょう。それが、当たり前です。体を壊してはいけません。健康管理もしなければなりません。

最初から、一般受験を考えている人。言うまでもなく勉強と健康管理が大切。志望校が明確でないまま受験に突入しても意味がないと考えています。というのは、目標が定まらなると人は本気にならない。やったつもりで終わってしまうでしょう。あと150点足りない。何の科目で頑張るのか考える。志望校の傾斜配点を確かめる。自分の点数から大学を選んだ人は、そこにすら合格しないでしょう。

皆さんの本気度が、最後は自分の力になってきます。自分の手で努力に努力を重ねて、合格通知を手にとってください。

最後に、就職試験とか、AO、推薦で合格する人が早ければ今月中には出てきます。しかし、皆さんの軽米高校在籍は3月まであります。入試も3月下旬まで続きます。最後まで頑張らなければならない人たちと気持ちを一緒にして、合格した人も3月まで受験勉強を頑張る人と一緒に頑張ってください。学校では、学校のことを話題にして欲しい。そういう心遣いが友達として大切であり、受験する人たちの心強い応援になるはず。全員が合格通知を手にする日まで、頑張っている友達を応援する学年であって欲しいです。

全員が合格通知を手にする日まで、頑張っている友達を応援する学年であって欲しいです。

英語特別授業・進学講演会 10月12日(金)

センター試験 100 日前行事として 10 月 12 日 (金) に、専修大学北上高等学校特任講師阿部淳先生を講師にお招きし、午前中は 2・3 年生 B コースに 2 コマ、午後は 3 年 B コースにさらに 1 コマの英語特別授業を行いました。さらに、放課後には保護者も参加して、進学講演会で御講演いただきました。

阿部先生は、岩手県立高校の英語科教員として県内各校でご活躍なされ、秋田県との人事交流により秋田県の高校教諭となり、さらに教頭、行政職を経て、本年 3 月まで県立学校の校長として学校経営に携わられました。

秋田県にお務めの間にも、岩手県内各高校に招かれて講義や講演をされておられましたが、今回ご縁あって、本校にお出でいただきました。熱意溢れるご指導とお話しに、生徒がグイグイと引き込まれ、あっという間に時間が過ぎてしまいました。

以下、阿部先生の御講演の抜粋を掲載いたします。



◎あなたは自分のことをどれくらいわかっているか？

「気になる話があったらメモをとっていいよ。」と前置き。皆さんはどういう高校生ですか？どうなりたいですか？

あなたの長所・短所、好きな科目、得意な科目、今考えている進路は本当にやりたいことか？今やっていることに意味はあるのか？…今一度、自分を振り返ってみることが大切。

変わろうと思っている自分があるか？変わろうと思えば 1 日でも変わる。

保護者が就かせたい職業：男子 1 位が公務員、女子 1 位が看護師。今進もうとしているのは自分の進路なのか、親が思う進路なのか。

「メモとって!!」(生徒たちの多くが、ガザゴソと物を取り出す)「今何した??」

最初に、「メモとっていいよ」と話しをしていた。メモをとるためにはペンを握っていないとねえ。「走って！」走るためには立ち上がらなければならない。

では、「勉強してくれ！」準備ができていなければ、行動ができない。

受験は面白いゲームだ。試験日(ゴール)は決まっている。では、いつから勉強を始めるのか(スタートはいつなのか)。スタートがはっきりしていないから誰も始めない。明日でいいや。次の日も、明日でいいや。いつ始まるのか。

人生の主人公は、自分である。誰かに感動をもらうより誰かを感動させてみないか。不安だから…。これをやって何になる…。だからこそ、上手いいくと信じる。上手いいくよう考える。

◎勉強は好きか？

「勉強好きな人？」(誰も手を挙げない)「高校生の多くは手を挙げない」

「なぜ勉強するの？」多くの人は進路達成のためと答えるが、では、達成したら勉強は終わり？僕は「幸せになるために勉強する」と答える。

「幸せって何？」様々な意見はあるだろうが、勉強の先に他人への貢献を考えてみないか。

社会で求められているのは、誰もやっていないもの。まだ出来ないもの。答えのないもの。出来ないものは出来るように、一人で出来ないときには誰かと協力してでも出来るようになる。とすると、そういう考えが必要だ。

◎どう生きるか？

学校では、早く進路を決めろという。しかし、勉強していく中で見えてくる進路もあるだろう。人として生きる。男だから、女だからではなく人としてどうあるべきか考える。進学すると都会から戻ってこない。戻ってこなくても、考えることは出来る。軽米も世界も考える。自分のことだけでなく、他人のために考える。

◎どう勉強する？

予習しているか？教科書を読んでいるか？分からないところを質問しているか？分からないままにしているか？

時間を「分単位」で見直し、使える時間をひねり出せ。小学校、中学校で出来なかったことをそのままにしているか？出来ない、無理だと思っているのは、他人ではなく、自分である。

今日、家に帰って何か変える！幸せになろう！

